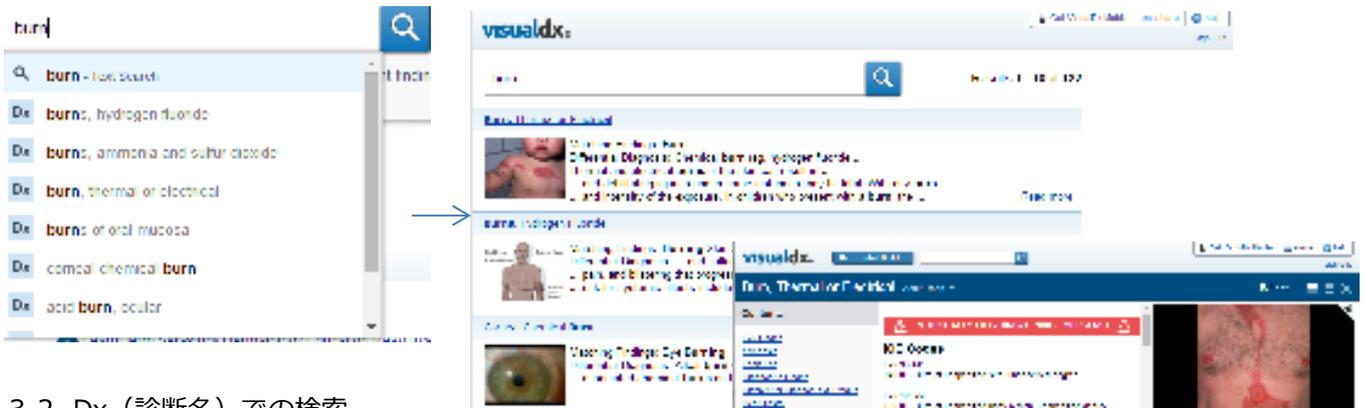


3-1.Plane textの検索結果

イメージとともに検索結果を表示します。
 検索結果をクリックすることで症例の情報リンクします。



3-2. Dx (診断名) での検索



Contents

- ICD Codes (ICDコード 9と10)
- Synopsis (症状)
- Look For (チェック内容)
- Diagnostic Pearls (診断の見極め)
- Differential Diagnosis & Pitfalls (異なる診断と落とし穴)
- Best Tests (最良のテスト)
- Management Pearls (管理の見極め)
- Therapy (治療)
- References (レファレンス)
- Associated Medications (関連する薬剤)

Clinical Scenario (診療シナリオ)

- 暗い肌の色のケース
- 子供のケース
- 老人のケース等

3-3.Rx : 薬剤からの検索

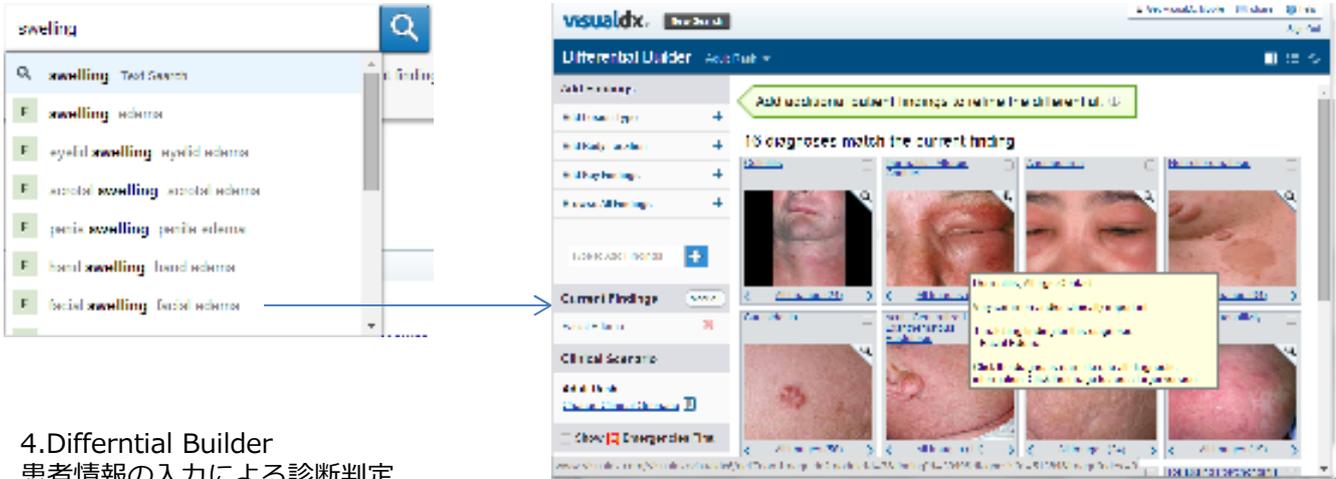
Differential Builderの情報にナビゲートします。
 指定した薬剤を投与したときの発疹等についての情報について表示します。



Show [E] Emergencies First

をクリックすることで、救急性の高いものから表示します。

3-4. F: 患者の症状からの検索 例：swelling（腫れ－顔の腫れ）
 Differential Builderの情報にナビゲートします。
 診療シナリオの中の顔の腫れを引き起こす診断について画像とともに表示します。

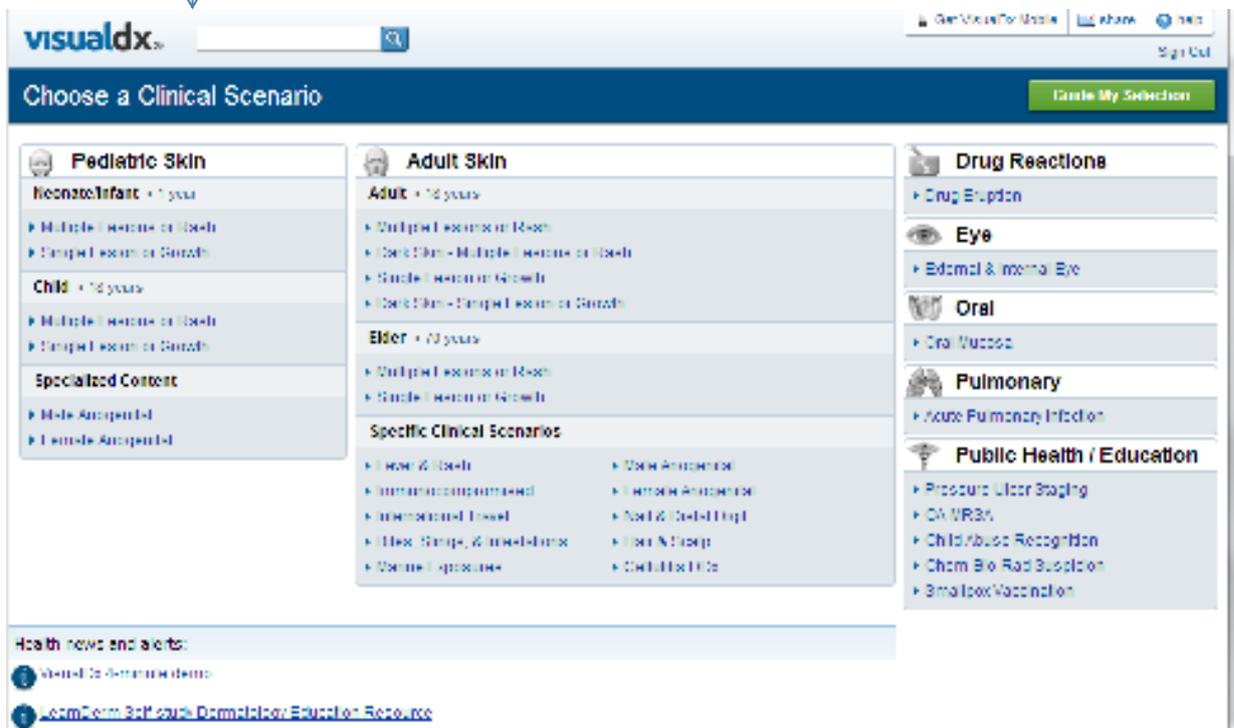


4. Differential Builder 患者情報の入力による診断判定

写真の上にカーソルを持ってきますと
 説明文が表示されます。



小児／大人／老人から、問題個所、さらに個別の症状を入力し、診断候補を絞ることができます。
 皮膚科学以外にも、眼科や口腔内、急性呼吸器感染症及び公衆衛生分野-感染症、児童虐待、
 ネグレクト等



4. Differential Builder利用方法

1.皮膚の症状の選択（大別）

2.皮膚の症状の選択（細別）

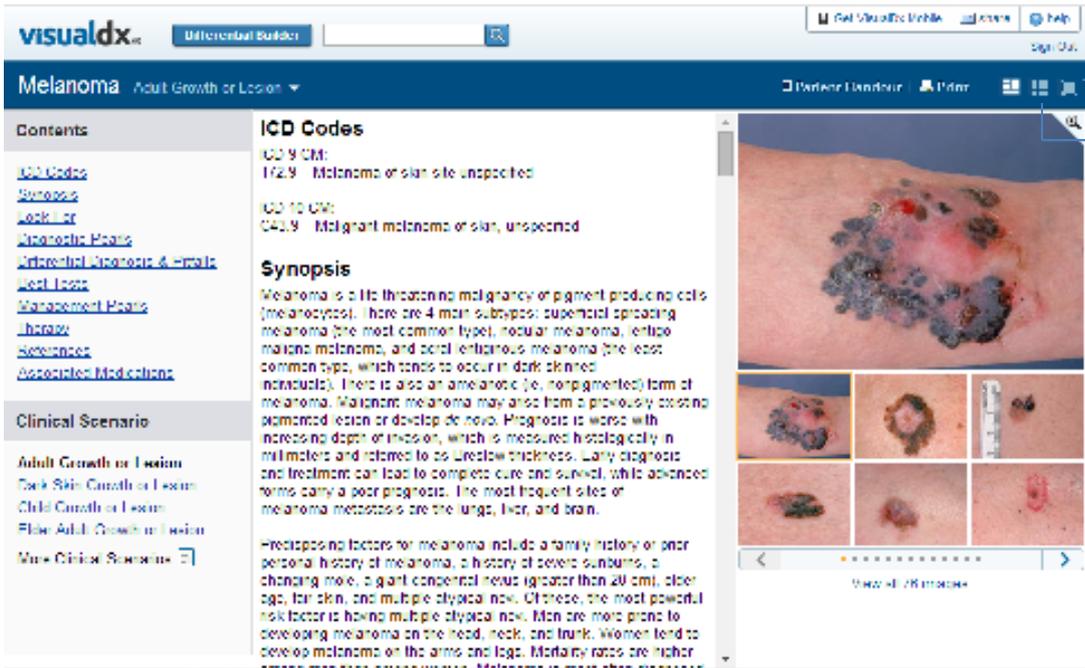
4.時間的な経緯を選択

3.患部を選択と病状の選択

5.その他の所見の項目を選択

6.結果：選択した項目から、推測される診断を適合の多い順に選定し表示します。

7.結果詳細：診断についての詳細表示



イメージの利用権

許可されている利用：個人的な同僚とのコンサルティングを含めた、個人的な診療、教育、研究目的、さらに、患者教育、個人的な講義や個人的な教育教材としてコピーやリンクしてご利用頂くことができます。

イメージの禁止利用：

書面による許可が付与されていない限り、個々の画像等をVisualDxからあらゆる印刷物や電子出版物に使用することはできません。教育ソフトや学習管理システム（MoodleやBlackboardなど）などで、Webサイト、イントラネットドメインサイト、公共の掲示板、またはオンラインチャットルームにイメージを掲示することはできません。

5.出力（Print及び患者向けハンドアウトの印刷及びMailが可能）

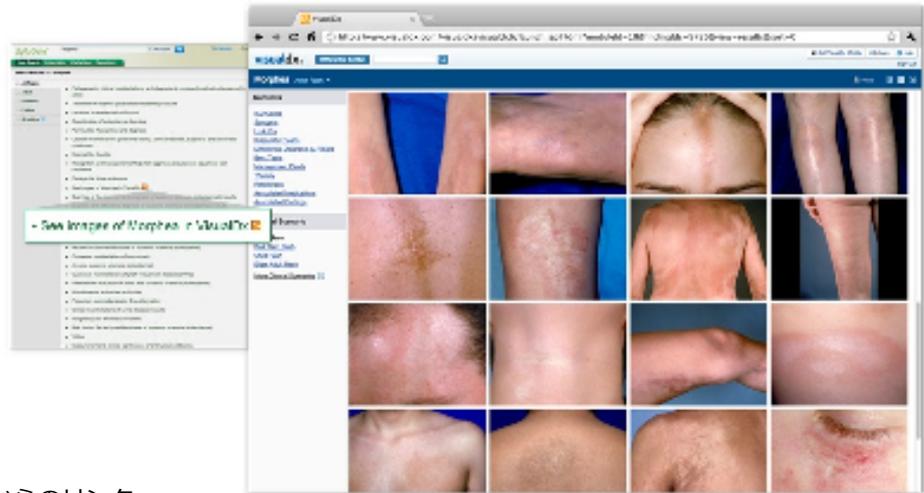


6. その他のシステムからのVisualDxの利用

UpToDateを図書館等で購入されていて、VisualDxを施設購読していただくと下記のようなUpToDateからのリンクアウトとしてVisual Dxを利用いただくことができます。

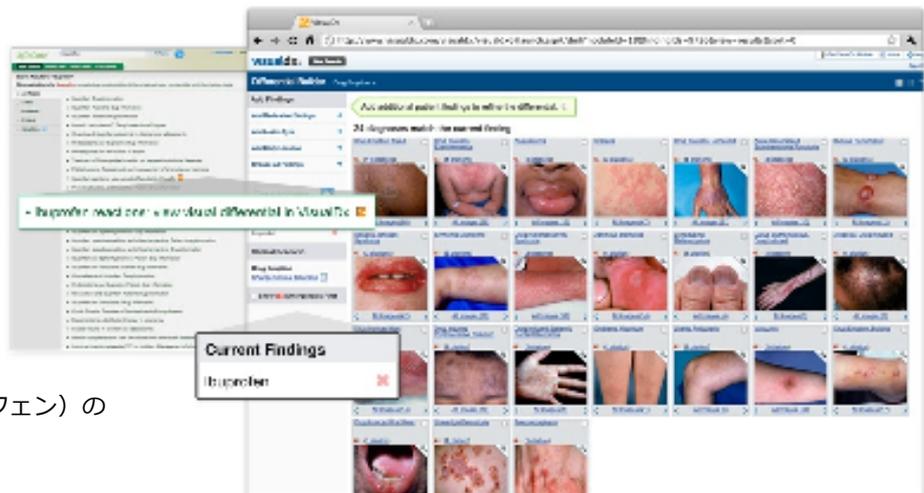
1. UpToDateのDiagnosisで検索

この例では、“Morphea”
(限局性強皮症のリンクとして
イメージを表示)



2. UpToDateのMedicine(薬品)検索からのリンク

この例では、Ibuprofen (イブプロフェン) の
薬物性症例について表示



3. UpToDateのLesson Typeの検索からのリンク

Clinical Findsから、“eschar = 痂皮、焼痂”で検索し、
鑑別診断のイメージ表示

